

港
ま
ち
で
学
ぶ
、
味
わ
う
、
考
え
る
。

「POTLUCK SCHOOL (ポットラック・スクール)」は、名古屋の港まちで、これからの「まち」についてみんなで考えるスクールです。POTLUCKには、“料理を持ち寄る”という意味がありますが、このスクールでは、アイデアや知恵、時にはそれぞれの地域の問題や宿題を持ち寄って、共有し、楽しく学ぶことを目指しています。これからの社会を考えるヒントに、アートやデザインの視点を取り入れ、現場の実践者やそれに関わる各専門家と、名古屋の港まちのクリエイティブな未来について考え、ネットワークを繋ぎます。

【 4 】 真似されて困らないことを

－街中イベントの成功とは何かを考える－

date 1.26 (金) 19:00～20:30 guest 熊澤弘之 (リベンデル主宰)

【 5 】 アートとまちづくりの窮地 －山城大督の試みと作法

date 2.09 (金) 19:00～20:30 guest 山城大督 (美術家・映像ディレクター)



POTLUCK

SCHOOL

2017-2018 vol. 4-5

4 「真似されて困らないことを - 街中イベントの成功とは何かを考える -」

ゲスト 熊澤弘之(リベンデル主宰)

日時 2018年1月26日(金) 19:00~20:30

熊澤さんは、湘南・茅ヶ崎で農と暮らしをテーマにしたコミュニティ農園「リベンデル」を主宰しています。熊澤さんは、そこを拠点に「暮らしの教室」「茅ヶ崎映画祭」「おめで隊」など、街中でさまざまなコミュニティとネットワークしたイベントを開催しています。誰でも真似できてしまうような平穏なわかりやすい入り口でありながら、地域課題にさりげなくアプローチし、楽しいアクションや深い学びを起こしていくスタイルが特徴的です。ポットラックビルで開催されている本をテーマにした企画展も熊澤さんのイベントから着想されたもの。そんな熊澤さんと、街中イベントの本当の成功とは何かについて考えます。

熊澤弘之 | Hiroyuki Kumazawa

1980年神奈川県生まれ。2005年「愛・地球博」地球市民村ナチュラルフード&オーガニックガーデンへの参画を機に、都内で勤めていた飲料メーカーを退社し、地域での持続的なコミュニティのあり方を模索し始める。2011年神奈川県茅ヶ崎市の祖父の家を改装して、「RIVENDEL GreenCommunity & EventStudio」を開園。地域の企業や団体と一緒に、楽しいことや美味しいことを中心とした様々な企画を展開している。2018年稲屋「米の花」開店予定。



「リベンデル」でのイベント風景
http://rivendel.jp/

5

「アートとまちづくりの窮地 - 山城大督の試みと作法」

ゲスト 山城大督(美術家・映像ディレクター)

日時 2018年2月9日(金) 19:00~20:30

山城さんは、アセンブリッジ・ナゴヤ2017の「パノラマ庭園・タイム・シークエンス」において、新作として《Fly Me to the TIME.》を発表されました。そのプロセスでは、このまちの人々や、港まちづくり協議会の活動に対するいくつかの興味関心が生まれたようです。山城さんは、それを「アートとまちづくりの窮地」という独特の言い回しで表現しています。近年、美術館を飛び出して、地域の中で展開するさまざまなアートプロジェクトが直面している摩擦や問題、またその可能性について、港まち以外のさまざまな場所でも培われてきた山城さんの体験から言語化を試みます。交流会では、山城さんが仲良くなった港まちのお母さんたちのご飯も登場する予定です!

山城大督 | Daisuke Yamashiro

1983年大阪府生まれ。映像の時間概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない(時間)を作品として展開する。2006年よりアーティスト・コレクティブ「Nadegata Instant Party」を結成し、アートプロジェクトを全国各地で発表。タイムベースド・メディアインスタレーション作品「VIDERE DECK」が第18回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品に選出。主な展覧会に森美術館「六本木クロッシング2016展:僕の身体、あなたの声」。



Sara Hashimoto [LIVERARY]
(Fly Me to the TIME.)制作風景。LIVERARYより
http://the.yamashirostudio.jp/

【関連イベント】『流れついた本展～港まちで出会う100冊の本～』

この港まちは、海を隔てた各地からも多くの人々が流れつき、つくられてきた場所です。それらの人々は、きつと幾つかの本を携えていたのではないのでしょうか。本を知ることは人を知ることでもある。そんな港まちに関わる100名の方々の「大切な1冊」を展示します。

会期 2018年1月27日(土)～3月17日(土) 11:00～19:00 休館日 日・月・祝

期間中は本にまつわるワークショップなども開催いたします。詳しくはWEBサイトよりご確認ください。

Minatomachi POTLUCK BUILDING

「港まちポットラックビル」は、旧文具店をリノベーションし、「POTLUCK(ポットラック)」の考えをベースに「暮らす、集う、創る」を実践する拠点として、港まちづくり協議会が運営しています。地域の中にアートやクリエイティブな視点を取り入れたプロジェクトを展開しています。



会場 港まちポットラックビル
Minatomachi POTLUCK BUILDING
(〒455-0037名古屋市中港区名港1-19-23)

アクセス 名古屋市営地下鉄名港線「築地口駅」2番出口より徒歩1分

交流会 500円

参加費 *スクール終了後、交流会を行います。参加自由。

定員 50名(予約不要)

アシスタント募集

ポットラック・スクールでは、スクール当日の準備、記録などをお手伝いいただくアシスタントを募集します(スクールへの参加は無料)。ご希望の方はinfo@minnatomachi.jp宛にメールでお問い合わせください。[名前、生年、住所、電話、志望理由を記載してください。]